

専 門 教 養
令和 2 年 7 月
60 分

受 験 教 科 等
高 等 学 校 福 祉

注 意

- 1 指示があるまで、問題冊子を開いてはいけません。
- 2 全て係員の指示に従って、静粛に受験してください。
- 3 机上には、受験票、筆記用具、時計以外のものを出してはいけません。
- 4 他の受験者の迷惑になるような行為、スマートフォン等の使用及び不正行為をしてはいけません。
- 5 解答時間は60分です。途中退出はできません。
- 6 問題冊子のページ数は、13ページです。はじめにページ数を確認してください。
- 7 解答用紙に、**必要事項の記入やマークがない場合や誤っている場合には、解答は全て無効**となります。解答用紙の【1】の欄には、**受験番号を記入し、受験番号に対応する数字をマーク**してください。【2】の欄には、**氏名を記入**してください。ただし、【3】の選択問題を表す欄のマークは**不要**です。
- 8 問題冊子の余白等は、適宜使用しても構いませんが、どのページも切り離してはいけません。
- 9 問題文中の「学習指導要領」は、特に指示がある場合を除いて、平成29年、平成30年又は平成31年告示の「学習指導要領」を表しています。
- 10 問題の内容についての質問には一切応じません。

解答上の注意

- 1 解答は、問題文や解答用紙の注意事項に従って、解答欄にマークしてください。問題には、選択肢から選び解答する場合や、数字又は符号（-）を入れて問題文を完成させて解答する場合などがあり、解答方法が複数ある場合とどれか一つのみの場合とがあります。
- 2 「解答番号は

1

。」と表示のある問に対して、3 と解答する場合には、次の（例1）のように解答番号

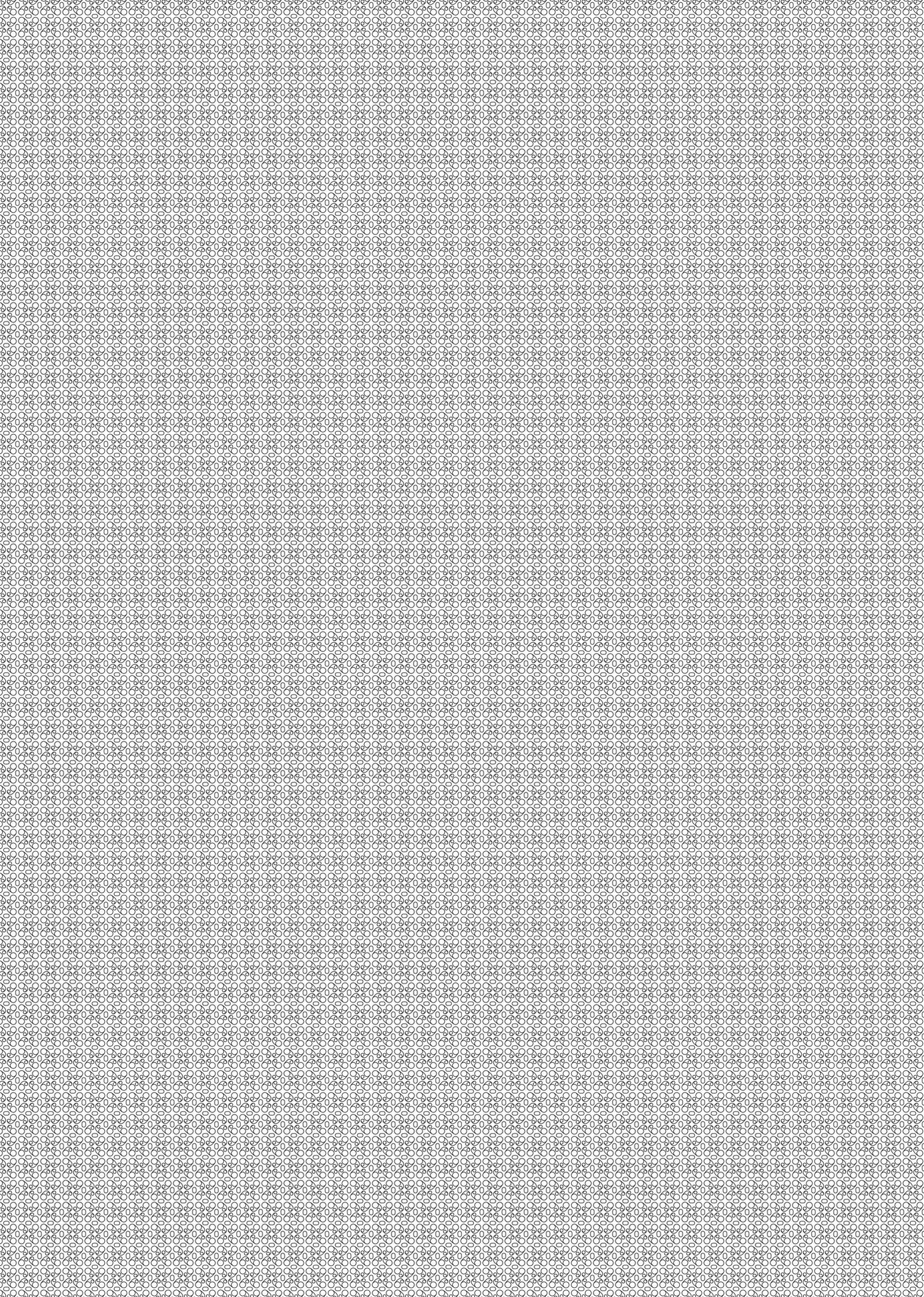
1

 の解答欄の③にマークしてください。

（例1）

解答番号	解答欄	
<table border="1" style="display: inline-table; vertical-align: middle;"><tr><td style="width: 20px; height: 20px; text-align: center;">1</td></tr></table>	1	① ② ● ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⊖
1		

解答上の注意の続きを、問題冊子の裏表紙に記載してあります。問題冊子を裏返して必ず読んでください。



1

学習指導要領に関する次の各問に答えよ。

[問 1] 高等学校学習指導要領福祉の「目標」に関する次の記述ア～ウの空欄 ～ に当てはまるものの組合せとして適切なものは、下の 1～4 のうちのどれか。解答番号は 。

ア 「福祉の各分野について体系的・ に理解するとともに、関連する技術を身に付けるようにする。」

イ 「福祉に関する課題を発見し、職業人に求められる倫理観を踏まえ かつ創造的に解決する力を養う。」

ウ 「職業人として必要な豊かな人間性を育み、よりよい社会の構築を目指して自ら学び、福祉社会の創造と発展に主体的かつ に取り組む態度を養う。」

- | | | | |
|---|-------|-------|-------|
| 1 | A－系統的 | B－協働的 | C－合理的 |
| 2 | A－系統的 | B－合理的 | C－協働的 |
| 3 | A－協働的 | B－系統的 | C－合理的 |
| 4 | A－合理的 | B－系統的 | C－協働的 |

[問 2] 高等学校学習指導要領福祉の「生活支援技術」の「目標」に関する記述として適切なものは、次の 1～4 のうちのどれか。解答番号は 。

- 1 自立生活の支援の展開に関する課題を発見し、職業人に求められる倫理観を踏まえ科学的な根拠に基づいて創造的に解決する力を養う。
- 2 地域福祉や福祉社会に関する課題を発見し、職業人に求められる倫理観を踏まえ解決策を探究し、科学的な根拠に基づいて創造的に解決する力を養う。
- 3 対人援助の展開に関する課題を発見し、職業人に求められる倫理観を踏まえ科学的な根拠に基づいて創造的に解決する力を養う。
- 4 介護及び支援の実践に関する課題を発見し、職業人に求められる倫理観を踏まえ科学的な根拠に基づいて創造的に解決する力を養う。

2 「社会福祉基礎」に関する次の各問に答えよ。

[問 1] 我が国の社会福祉制度における相談所に関する記述として**適切でないもの**は、次の**1～4**のうちのどれか。解答番号は **3**。

- 1 身体障害者の社会復帰などを効果的に進めていくためには、医学面、心理面、職能面等について評価、判定を行うことが必要であり、このような専門的判定を行う機関として身体障害者更生相談所が設けられている。都道府県は義務設置、指定都市は任意設置となっており、かつ、相談所には身体障害者福祉司を置かなければならない。
- 2 要保護女子の保護更生のため、要保護女子に関する各般の問題についての相談、要保護女子及びその家庭について必要な調査や医学的、心理学的、職能的判定並びにこれらに付随する必要な指導、要保護女子の一時保護等を行う機関として婦人相談所が設けられている。都道府県は義務設置、指定都市は任意設置となっている。
- 3 児童及び妊産婦の福祉に関する必要な実情の把握、情報提供、相談、調査、指導並びにこれらに付随する業務、家庭等からの専門的な知識及び技術を必要とする相談業務、児童の一時保護等を行うとともに、施設入所や里親委託等の措置権を行使する機関として児童相談所が設けられている。都道府県は義務設置、指定都市は任意設置となっている。
- 4 知的障害者に関する問題につき、家庭その他からの相談に応じ、18歳以上の知的障害者の医学的、心理学的及び職能的判定を行う機関として知的障害者更生相談所が設けられている。都道府県は義務設置、指定都市は任意設置となっており、かつ、相談所には知的障害者福祉司を置かなければならない。

[問 2] 「社会福祉基礎」に関わる法律や制度に関する記述として適切なものは、次の1～4のうちのどれか。解答番号は 。

- 1 平成12年4月に従来 of 禁治産制度を見直し、民法上に創設された成年後見制度は、認知症、知的障害、精神障害などにより判断能力が不十分な人を対象とし、対象者の判断能力の不足を補い、保護と権利擁護を図るための制度であり、法定後見制度と任意後見制度の二つで構成されている。
- 2 生活保護世帯の子供の大学等への進学率が依然として低いことを踏まえ、平成30年6月に公布された改正生活保護法により、大学等に進学した場合に一時金を支給する進学準備給付金の制度が創設された。また、大学等への進学により世帯分離をし、生活保護世帯と同居して通学する場合は、子の分の住宅扶助額は減額される。
- 3 母子世帯の実態に即応した施策を総合的に体系化し、積極的に推進していくために、昭和39年7月に母子福祉法が公布されたが、昭和56年6月の改正によって母子及び寡婦福祉法と改められた後、平成26年4月の改正により、現在の児童福祉法に改められている。
- 4 「高齢者虐待の防止、高齢者の養護者に対する支援等に関する法律」では、高齢者を65歳以上の者とし、高齢者虐待を養護者によるものと、養介護施設従事者等によるものとに分けて定義し、虐待に該当する行為を身体的虐待、ネグレクト、心理的虐待、性的虐待の4類型に限定し、分類している。

[問 3] 我が国の障害者福祉に関する記述として適切なものは、次の 1～4 のうちのどれか。解答番号は 。

- 1 身体障害者福祉法における身体障害者とは、視覚障害、聴覚又は平衡機能の障害、音声機能、言語機能又はそしゃく機能の障害、肢体不自由、内臓及びヒト免疫不全ウイルスによる免疫の機能の障害を有する者であって、それらの障害が永続し、かつ、障害の程度が同法に定められている基準に該当することとして身体障害者手帳の交付を受けた者をいう。身体障害者障害程度等級表による区分は 1 級から 5 級までである。
- 2 精神障害者保健福祉手帳は、一定の精神障害の状態にあることを証する手段となることにより、手帳の交付を受けた者に対し、各種の支援策が講じられることを促進し、精神障害者の社会復帰の促進と自立と社会参加の促進を図ることを目的としている。交付対象者は、統合失調症、気分障害、非定型精神病、てんかん、中毒精神病、高次脳機能障害を含む器質性精神障害など、発達障害を除く全ての精神疾患患者である。
- 3 障害者法定雇用率制度は、事業主に対し、法定雇用率である民間企業 3%、国・地方公共団体等 2.5%、都道府県等の教育委員会 2.4% に相当する人数の身体障害者・知的障害者の雇用を義務づけ、事業の態様に応じた法定雇用率の達成を促進するものである。平成 30 年 4 月 1 日以降は精神障害者保健福祉手帳の所持者も、雇用義務の対象に含まれている。
- 4 平成 16 年 12 月に成立した発達障害者支援法は、平成 28 年に支援の充実を図る改正が行われた。改正法では、発達障害者の支援の基本理念の一つとして、発達障害者の支援は、全ての発達障害者が社会参加の機会が確保されること及びどこで誰と生活するかについての選択の機会が確保され、地域社会において他の人々と共生することを妨げられないことを旨として行われなければならないとしている。

3 「介護福祉基礎」に関する次の各問に答えよ。

[問 1] 介護保険におけるサービスに関する記述として適切なものは、次の**1**～**4**のうちのどれか。解答番号は **6**。

- 1 在宅生活を送りながら利用できる居宅サービスには、自宅に来てもらってサービスを受ける訪問サービス、自宅から出かけてサービスを受ける通所サービス、一時的に施設に泊まる宿泊サービスがある。要支援1、2の人への通所介護や訪問介護は、要介護者と同様に、制度上の介護給付に該当する。
- 2 在宅で生活を続けることが難しい利用者が入所して受けるサービスを、施設サービスと呼び、介護保険制度で認定される施設は、介護老人福祉施設、介護老人保健施設、介護療養型医療施設の3種類のみである。介護老人福祉施設は、令和5年度末までに全廃する予定で、削減を続けている。
- 3 地域密着型サービスとは、地域包括ケアシステムを推進するための介護サービスであり、利用者が住み慣れた地域に住み続けられるように、区市町村が監督しながら当該区市町村の地域住民のために介護サービスを行う。令和元年8月現在、全国の全ての区市町村において、定期巡回・随時対応型訪問介護看護が利用料も含め同一に整備された。
- 4 平成30年に新設された生活機能向上連携加算は、訪問介護事業所の責任者であるサービス提供責任者が訪問リハビリテーション実施時に同行訪問し、リハビリ専門職と連携して生活上のリハビリテーションの視点をもって訪問介護計画を作成した場合に算定できる。

[問 2] 介護の制度に関する記述として適切なものは、次の**1**～**4**のうちのどれか。解答番号は **7**。

- 1 介護老人保健施設において、身体的拘束等を行った場合は、その態様及び時間、その際の入所者の心身の状況並びに緊急やむを得ない理由を記録し、その完結の日から2年間保存しなければならない。
- 2 禁錮以上の刑に処せられ、その執行を終わり、又は執行を受けることがなくなった日から起算して3年を経過しない者は、介護福祉士となることができない。
- 3 今日でいうホームヘルプサービスが日本で最初に制度化されたのは、長野県で実施された老人家庭奉仕員派遣事業である。
- 4 アメリカの社会福祉学者であるバイステックが挙げた援助関係を形成する諸原則として表した七つの原則の中に、「意図的な感情表出」は含まれない。

4 「コミュニケーション技術」に関する次の問に答えよ。

[問] 対人援助に関する記述として最も適切なものは、次の1～4のうちではどれか。解答番号は 。

- 1 失語症の人は、話し相手の言っていることを理解するのに相当の努力が必要である。失語症の人に話しかけるときは、短い文で、ゆっくりと、明瞭に話しかけ、質問に答えが返ってこないときは、「はい」「いいえ」で答えられる形で質問することも有効である。子供に話しかけるような言葉づかいをするとよい。
- 2 盲ろう重複障害者のコミュニケーションの方法は、視覚と聴覚の活用が難しいため、触覚を使用する触手話が唯一の方法であるが、少し見えたり少し聞こえたりする場合には、筆談や手話、音声などの様々なコミュニケーション方法を使用して、コミュニケーションをとることができる。
- 3 構音障害のある人は、障害の種類によって症状は様々であるものの、言いたいことに近い音を発音することができることから、構音障害のある人の話をよく聞くことで、言いたいことの推測ができる。ほとんどの人は、正常に読み書きができるため、言いたいことがどうしても分からない場合は、文字で書いてもらうという方法も有効である。
- 4 認知症の人の支援では、人間関係を重視したコミュニケーションや誠実な触れ合いが基本となる。そのため、記憶障害や妄想などにより、認知症の人が話す内容が明らかに誤っていた場合は、それを訂正したり説得したりすることが大切である。妄想の世界を受け止めると、うまくコミュニケーションを成立させることができなくなる。

5 「生活支援技術」に関する次の各問に答えよ。

[問 1] 住生活の支援に関する記述として適切なものは、次の**1**～**4**のうちのどれか。解答番号は **9**。

- 1 平成25年に国民生活センターが公表した資料によると、65歳以上の者の事故のうち、住宅内で起こった事故の発生場所として最も多かった場所は、階段、次いで、居室、台所・食堂の順となっている。
- 2 現行の介護保険制度における住宅改修費の支給額は、原則支給限度基準額の9割を上限として償還払いで支給される。
- 3 手すりの取り付けは、介護保険制度の住宅改修費の支給対象になるが、手すりを取り付けるための下地補強は対象にならない。
- 4 階段はスムーズに昇降ができるように、蹴上げと踏面の寸法が適切となっている必要があり、共同住宅の共用部以外の住宅は、建築基準法施行令で、蹴上げ27cm以下、踏面13cm以上と最低基準が定められている。

[問 2] 高齢者や障害者の歩行や移動に関する記述として適切なものは、次の**1**～**4**のうちのどれか。解答番号は **10**。

- 1 つえを使用して歩行する方法には、三動作歩行と二動作歩行がある。三動作歩行は、つえ、次に健側の足、次に患側の足の順で歩行し、二動作歩行は、つえと健側の足を同時に出し、次に患側の足を前に出す。
- 2 左片麻痺のある利用者のベッドから車椅子への移乗を介助する場合、一般的に車椅子を利用者の患側に斜めに置き、車椅子のブレーキが掛かっていることとフットサポートが上がっていることを確認する。
- 3 歩行補助つえは、障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律による福祉用具に関するサービスの中で、地域生活支援事業における日常生活用具給付等事業の対象項目である。
- 4 ロフストランドクラッチは、にぎりと前腕の2点で体重を支えるタイプの歩行補助つえで、手指や手首に支障があり、握力が弱くにぎりだけで身体を支えることが難しい人に適している。

[問 3] 次の図は、基本体位を示したものである。図に示す体位ア～オと、その名称 A～E との組合せとして適切なものは、下の 1～8 のうちのどれか。解答番号は 11。

掲載許可が得られていませんので、掲載いたしません。

- A ファーラー位
- B 仰臥位
- C 端座位
- D 側臥位
- E シムス位

- | | | | | | |
|---|-----|-----|-----|-----|-----|
| 1 | ア-A | イ-D | ウ-E | エ-C | オ-B |
| 2 | ア-A | イ-E | ウ-C | エ-B | オ-D |
| 3 | ア-B | イ-C | ウ-A | エ-D | オ-E |
| 4 | ア-C | イ-B | ウ-D | エ-A | オ-E |
| 5 | ア-C | イ-E | ウ-B | エ-D | オ-A |
| 6 | ア-D | イ-A | ウ-B | エ-E | オ-C |
| 7 | ア-E | イ-B | ウ-D | エ-A | オ-C |
| 8 | ア-E | イ-D | ウ-C | エ-A | オ-B |

[問 4] 生活の支援に関する記述として適切なものは、次の 1～4 のうちのどれか。解答番号は 。

- 1 リバースモーゲージ制度は、土地や一戸建などの資産をもつ高齢者を対象に、それを担保に自治体や金融機関から定期的に生活資金の融資を受け、亡くなった後に担保物件を処分して、借入金を一括返済する制度である。
- 2 全粥は米の容量に対して10倍の水を加えて炊いたものであり、五分粥は5倍の水を加えて炊いたものである。
- 3 義歯は天然歯同様に細菌が繁殖しやすいので、清掃の際には、義歯用の歯ブラシを用い、歯磨き剤や熱湯を用いて細菌を除去する必要がある。
- 4 酸化型漂白剤の塩素系漂白剤には、綿、麻、ポリエステル、アクリルなど使用できない繊維があり、酸性の洗剤や漂白剤を混ぜると、有毒な塩素ガスを発生し危険である。

[問 5] 平成23年の社会福祉士及び介護福祉士法の改正に伴う、医療的ケア及び喀痰吸引等研修に関する記述として適切なものは、次の 1～4 のうちのどれか。解答番号は 。

- 1 介護職等に対して行われる喀痰吸引等研修の第2号研修は、特定の者を対象とするのに対し、第3号研修は不特定の者を対象としている。
- 2 介護福祉士養成課程における医療的ケアは、基本研修と実地研修に分かれており、この2つの研修を就学中に修了する必要がある。
- 3 介護福祉士養成課程における医療的ケアの学習における演習は、喀痰吸引を3種類、経管栄養を2種類の計5種類を各5回以上実施することになっている。
- 4 医療的ケア及び喀痰吸引等研修を担当する教員は、所定の講習会を修了した者であって、かつ医師、保健師、助産師、看護師の資格を取得したものであれば、実務経験は問わない。

6 「介護過程」に関する次の問に答えよ。

[問] 介護過程を展開する上で必要なフェイスシートに関する記述として適切なものは、次の1～4のうちのどれか。解答番号は 。

- 1 認知症高齢者の日常生活自立度判定基準のランクⅣは、著しい精神症状や周辺症状あるいは重篤な身体疾患がみられ、専門医療を必要とする状態を示す。
- 2 障害高齢者の日常生活自立度判定基準のランクⅡは、屋内での生活は概ね自立しているが、介助なしには外出しない状態を示す。
- 3 長谷川式認知症スケールは、高齢者の知能のスクリーニングを目的としたスケールであり、30点満点のうち総得点20点以下では認知症を疑うとされている。
- 4 障害高齢者の日常生活自立度の判定に当たっては、補装具や自助具等を使用しない状態で判定しなければならない。

7 「介護総合演習」と「介護実習」に関する次の各問に答えよ。

[問 1] 「介護総合演習」に関する記述として、高等学校学習指導要領解説福祉編（文部科学省 平成30年7月）に照らして適切なものは、次の1～4のうちのどれか。解答番号は

15。

- 1 「介護総合演習」は、地域福祉の推進と持続可能な福祉社会の創造と発展に必要な資質・能力を育成することを目指しており、職業人に求められる倫理観を踏まえ解決策を探究し、科学的な根拠に基づいて創造的に解決する力を養うことを目標としている。
- 2 「内容とその取扱い」の〔指導項目〕のうち介護演習については必ず扱うこととし、事例研究と調査、研究、実験については、生徒や地域の実態、学科の特色に応じて、いずれかを選択して扱うことができる。
- 3 「内容とその取扱い」の〔指導項目〕のうち事例研究については、「社会福祉基礎」や福祉活動の体験などに基づいて課題を設定して、情報収集や調査、研究、実験を行うこととし、課題解決の能力や自発性・創造性を高めることができるようにすることをねらいとしている。
- 4 「介護総合演習」を履修した成果が「総合的な探究の時間」の目標等から見ても満足できる成果が期待できなくても、介護福祉士養成過程の高等学校においては、「介護総合演習」の履修によって、「総合的な探究の時間」の履修に代替することが、自動的に認められる。

[問 2] 「介護実習」に関する記述として、「平成19年度社会福祉士及び介護福祉士養成課程における教育内容等の見直しについて」（厚生労働省 平成19年）に照らして適切なものは、次の1～4のうちのどれか。解答番号は **16**。

- 1 平成21年度の介護福祉士養成課程の高等学校への入学生から、現在のカリキュラムに則った介護福祉士の養成教育がはじまり、介護実習の総時間数は420時間となった。
- 2 実習Ⅱは、介護実習に係る時間数の3分の1以上を実習に充てなければならないことになっている。
- 3 生活保護法に規定する救護施設は、実習Ⅰを実施する施設・事業等として厚生労働大臣が定めるものに含まれない。
- 4 実習Ⅱを実施する施設・事業等は、常勤の介護職員に占める介護福祉士の比率が2割以上であることとしている。

8

「こころとからだの理解」に関する次の各問に答えよ。

[問 1] 食事と介助に関する記述として適切なものは、次の 1～4 のうちのどれか。解答番号は 。

- 1 食事の動作には、先行期、準備期、口腔期、咽頭期、食道期といった段階があり、これを「摂食・嚥下の5分類」といい、そのうち準備期は食べ物の形や色、匂いなどを認知する時期である。
- 2 食事形態は、食べる動作に大きく影響する。通常、病院や施設では、常食、刻み食、軟菜食、ブレンダー食、トロミ食、ゼリー食、及び液体などが出される。そのうちブレンダー食とは、食事をミキサーにかけて均一の形状にした食事のことである。
- 3 ベッド上で食事を行う介助では、利用者の誤嚥を防止するとともに、食べやすく、飲み込みやすい姿勢にするために利用者の姿勢を整える。その際、ベッド上でもできるだけ座位に近い姿勢にして、頸部後屈姿勢に整える。
- 4 認知症が進むと、食べ物の認知や食具からの食べ物のとり込みといった摂食動作、咀嚼、嚥下などの一連の動作に影響が出るが、早期の段階ではそれまでの習慣を尊重し、環境整備や食物形態の工夫、体位の工夫などは行わない。

[問 2] からだのしくみに関する記述として適切なものは、次の 1～4 のうちのどれか。解答番号は 。

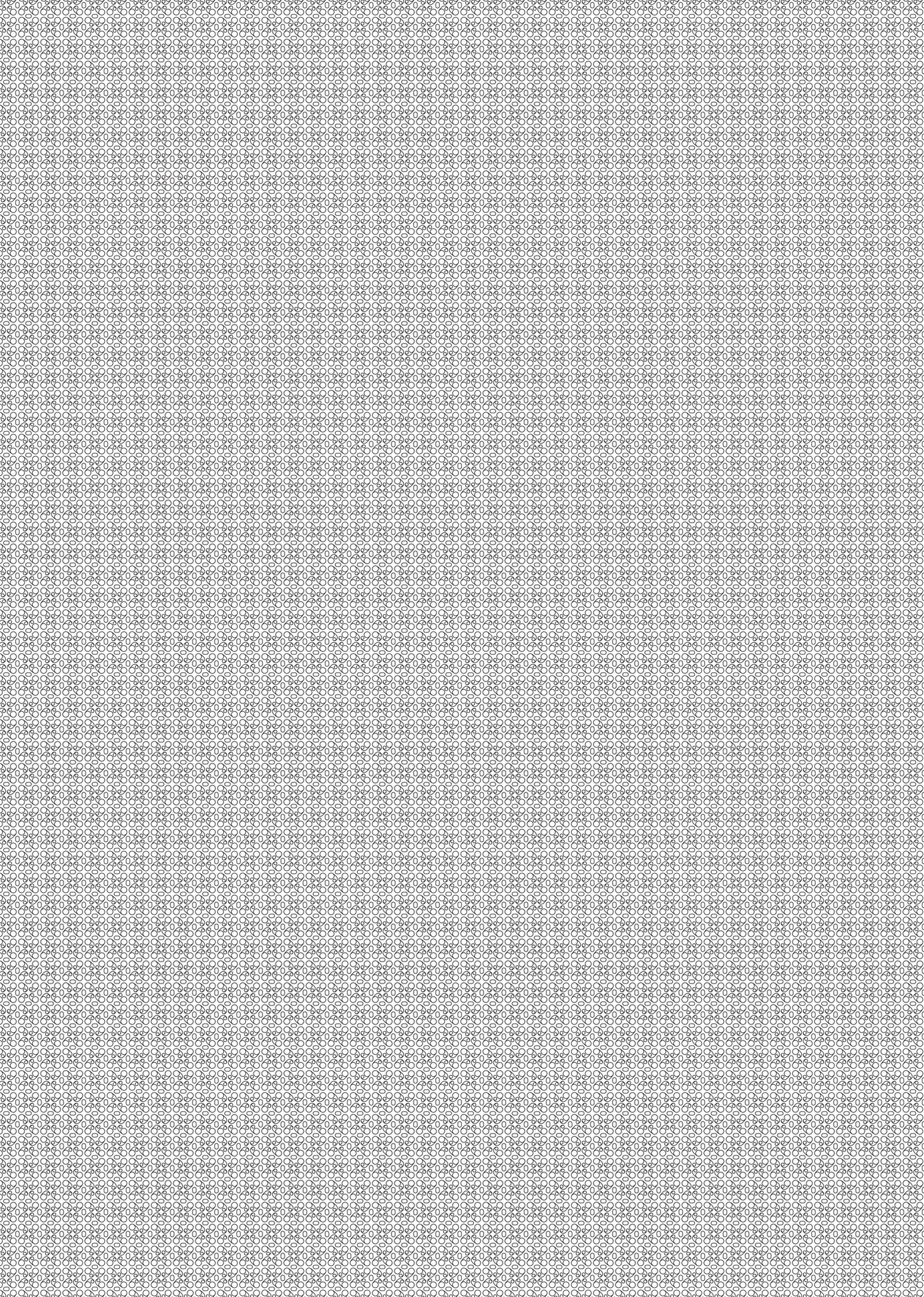
- 1 膀胱は、加齢とともに収縮力が低下するので出し切れず、残尿が起こりやすい。膀胱容量は減少しないので、高齢者は夜間頻尿になりにくい。
- 2 膵臓は、約1200gの臓器で、左葉と右葉に分かれ、右葉が大きい。グリコーゲンの貯蔵、解毒作用の他、不要なアミノ酸を分解して尿素を生成する働きがある。
- 3 毛細血管に吸収されない過剰な組織間液は、毛細リンパ管中で組織圧によりろ過され、リンパとなる。リンパはリンパ管中を流れ、最後は静脈に入る。
- 4 関節運動は、屈曲と伸展、内転と外転、回内と回外の六つに分類することができる。例えば、膝を伸ばすことを膝関節の伸展、曲げることを膝関節の屈曲という。

[問 3] 認知症に関する記述として最も適切なものは、次の 1～4 のうちではどれか。解答番号は 。

- 1 前頭側頭型認知症は、アルツハイマー型認知症と同様に脳全体が徐々に萎縮していく病気であり、判断力の低下や、反社会的行為がみられることがある。
- 2 脳血管性認知症は、脳血管障害に関連して、認知機能の低下を認める病気である。感情失禁やうつ症状など、感情に関わる症状が特徴である。
- 3 認知症の B P S D とは、認知症の中核症状である記憶障害、失語、失行、失認、見当識障害、判断力の低下などの症状をいう。
- 4 せん妄は、認知症と間違えられやすい症状である。せん妄は、ゆっくり発症し、症状はあまり変動しない。また、高齢者のせん妄は、昼に起こることが多い。

[問 4] 様々な障害や難病に関する記述として最も適切なものは、次の 1～4 のうちではどれか。解答番号は 。

- 1 筋萎縮性側索硬化症は、筋線維の変性・壊死を主病変とし、進行性の筋力低下をみる遺伝性筋疾患である。最も発症率が高いデュシェンヌ型の症状では、歩行時のふらつきや登はん性起立などがみられ、進行すると歩行不能となることが多い。
- 2 統合失調症は、思考、感情、意欲、自我機能など、ものごとの認識や人づきあいに困難をかかえることが多い精神疾患である。感情の平板化や意欲の低下が代表的な症状で、妄想や幻覚などの症状はない。
- 3 広汎性発達障害は、対人関係がうまくつけれない、コミュニケーションがうまくとれない、想像力が乏しい、こだわりが強いという特徴がみられる。他人の考えや気持ちを自然に察することが難しい。
- 4 聴力は加齢に伴い低下し、聞こえにくいだけでなく、音がゆがんで、はっきりと聞こえなくなり、特に高音域での聴力低下が著しくなる。このような難聴を伝音性難聴といい、高齢者の難聴の多くを占める。



3 問題文中の $\boxed{2}$ 、 $\boxed{34}$ などの \square には、数字又は符号（-）が入ります。次の(1)~(4)の方法でマークしてください。

(1) $\boxed{2}$ 、 $\boxed{3}$ 、 $\boxed{4}$ 、……の一つ一つは、それぞれ1~9、0の数字又は符号（-）のいずれか一つに対応します。それらを $\boxed{2}$ 、 $\boxed{3}$ 、 $\boxed{4}$ 、……で示された解答欄にマークしてください。

例えば、 $\boxed{234}$ に -84 と解答する場合には、次の(例2)のようにマークします。

(例2)

解答番号	解答欄
$\boxed{2}$	① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ●
$\boxed{3}$	① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ● ⑨ ⑩ ⊖
$\boxed{4}$	① ② ③ ● ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⊖

なお、同一の問題文中に $\boxed{2}$ 、 $\boxed{34}$ などが2度以上現れる場合、原則として、2度目以降は、 $\boxed{2}$ 、 $\boxed{34}$ のように細字で表記します。

(2) 分数形で解答する場合は、符号は分子に付け、分母に付けてはいけません。また、分数は既約分数で答えてください。

例えば、 $\frac{\boxed{56}}{\boxed{7}}$ に $-\frac{4}{5}$ と解答する場合には、 $\frac{-4}{5}$ として、次の(例3)のように

マークします。

(例3)

解答番号	解答欄
$\boxed{5}$	① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ●
$\boxed{6}$	① ② ③ ● ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⊖
$\boxed{7}$	① ② ③ ④ ● ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⊖

(3) 小数の形で解答する場合は、特に指示されていなければ、指定された桁数の一つ下の桁を四捨五入して答えてください。また、必要に応じて、指定された桁まで⑩にマークしてください。

例えば、 $\boxed{8.910}$ に 2.6 と解答する場合には、2.60 として答えてください。

(4) 根号を含む形で解答する場合は、根号の中に現れる自然数が最小となる形で答えてください。

4 「ただし、選んだ数字の小さい順にマークすること。解答番号は $\boxed{11}$ 、 $\boxed{12}$ 、 $\boxed{13}$ 。」と表示のある問に対して、 $\mathbf{2}$ と $\mathbf{5}$ と $\mathbf{8}$ と解答する場合には、次の(例4)のように「 $\mathbf{2}$ 、 $\mathbf{5}$ 、 $\mathbf{8}$ 」の順にマークします。

このとき、「 $\mathbf{2}$ 、 $\mathbf{5}$ 、 $\mathbf{8}$ 」以外の「 $\mathbf{5}$ 、 $\mathbf{2}$ 、 $\mathbf{8}$ 」や「 $\mathbf{8}$ 、 $\mathbf{2}$ 、 $\mathbf{5}$ 」などの順にマークした場合には、不正解となります。

(例4)

解答番号	解答欄
$\boxed{11}$	① ● ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⊖
$\boxed{12}$	① ② ③ ④ ● ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⊖
$\boxed{13}$	① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ● ⑨ ⑩ ⊖

2（3採用）【 高等学校 福祉 】

問 題 番 号		解答番号	正答 1	正答 2	正答 3	配点	備考
大問番号	小問番号						
1	問1	1	2			5	
	問2	2	1			5	
2	問1	3	3			5	
	問2	4	1			5	
	問3	5	4			5	
3	問1	6	4			5	
	問2	7	1			5	
4	問	8	3			5	
5	問1	9	2			5	
	問2	10	4			5	
	問3	11	5			5	
	問4	12	1			5	
	問5	13	3			5	
6	問	14	3			5	
7	問1	15	1			5	
	問2	16	2			5	
8	問1	17	2			5	
	問2	18	3			5	
	問3	19	2			5	
	問4	20	3			5	